

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	国際基督教大学	整理番号	J - 1
拠点のプログラム名称	「平和・安全・共生」研究教育の形成と展開		
中核となる専攻等名	行政学研究科行政学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 村上 陽一郎 外20名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本プログラムは、学際複合的視点から「広域平和研究」の主題で世界拠点の形成を目指す。三つのプロジェクトから構成されている。1) 「不安な社会」における「平和・安全・共生」研究教育、2) 将来世代の「平和・安全・共生」研究教育のための世界ネットワークの形成および展開、3) 「平和・安全・共生」の思想と運動、法制と政策に関する研究教育。純粋な意味での平和研究に加えて、安全な食糧・生活環境・医療・科学技術や紛争解決のあり方、自然環境との共生型の社会や企業の探究、ジェンダー間や異民族間の和解共生のあり方など、多種多様な課題を具体的に追究する。本学が構築してきた国内および世界各地の大学や研究機関とのネットワークを駆使して、「平和・安全・共生」研究教育の拠点(ハブ)形成を行い、世界平和のメッセージを発信していきたい。「人間の安全保障」と「共生」は本プログラム全体を統合する中枢的理念である。「広域平和研究」のグランドセオリーを追究すると同時に、具体的な政策提言を行っていく。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>本拠点形成に当り大学としての支援体制も整っている。また、国際的な研究ネットワークについても、既に強固なものが構築されている。本計画により、3つのプロジェクトを統合する「グランドセオリーの構築」が成されれば、学問的貢献が大きいものと期待できる。</p>			